

第 23 回放送番組審議機関 議事概要

■開催年月日：平成 29 年 10 月 25 日（水）

■開催場所：ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社 会議室

■Dlife 放送番組審議機関審議委員（平成 29 年 10 月 25 日現在）

北村みどり（三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長）

齊藤裕人（日本大学芸術学部映画学科教授）

中村伊知哉（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）

早見優（歌手）

ピーター・バラカン（ブロードキャスター）

湯川れい子（作詞家・音楽評論家、エッセイスト）

吉田知子（オリコン株式会社経営企画本部 広報部長）

四方田浩一（映像メディア総合研究所 代表）

*あいうえお順、敬称略

■出席した委員（敬称略）：

齊藤裕人（日本大学芸術学部映画学科教授）

中村伊知哉（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）

ピーター・バラカン（ブロードキャスター）

湯川れい子（作詞家・音楽評論家、エッセイスト）

吉田知子（オリコン株式会社経営企画本部 広報部長）

四方田浩一（映像メディア総合研究所 代表）

*あいうえお順、敬称略

■議題：

- ・視聴者からの問い合わせ状況報告（平成 29 年 7 月～9 月分）
- ・10 月編成プランについて
- ・番組審議（作品紹介とディスカッション、プロモーションの紹介）

< 審査番組 >

- ・「スコープオン」日本語吹替版 第 1 話
- ・「マクガイバー」日本語吹替版 第 1 話
- ・「ブラックリスト」日本語吹替版 第 1 話

■議事概要

冒頭の小林社長による開会の挨拶に続き、以下の議題が進行された。

○放送番組種別の承認

—当社より放送番組種別について平成29年4月～9月分までの6カ月間の各第3週目の実績を説明し、承認された。

※詳細は、ホームページ上に公開。

○平成29年7月～9月までに、カスタマーサービスに寄せられた問い合わせ状況について、入電者の男女比率、年齢層、視聴者からの問い合わせや要望、また再放送の要望が高かった番組を報告し、確認された。

○10月番組改編の以下のポイントについて、番組宣伝映像を交えながら説明を行った。

1. どのシーズン、どの話から見ても楽しめる人気海外ドラマシリーズ「NCIS/ネイビー犯罪捜査班」を月曜から木曜までシーズンを跨いで編成
2. 全米で大ヒットした話題の海外ドラマ3作品「スコーピオン」「マクガイバー」「ブラックリスト」を新たに編成し、10月から放送開始。
3. 既に人気を博す海外ドラマの新シリーズ5作品「エレメンタリー ホームズ&ワトソン in NY」「NCIS: LA ～極秘潜入捜査班～」「CSI: NY」「キャッスル/ミステリー作家のNY事件簿」の続シーズンをいずれも10月から放送。
更に、11月にも「SUITS/スーツ」「ER 緊急救命室」「CSI: 科学捜査班」の3作の新シリーズを放送開始。
4. 月曜日から木曜日の夜に、人気ドラマを2話連続で楽しめる枠を新たに編成。
5. 現在好評放送中のバラエティ番組「男子旅」と「セカイマ!」「ボンダイビーチ動物病院」を10月以降も継続して放送。
6. 11月3日公開のマーベル映画最新作「マイティ・ソー/バトルロイヤル」公開記念特別編成として、第1作「マイティ・ソー」をBS朝日にて、続編「マイティ・ソー/ダーク・ワールド」をDlifeにて11月4日(土)の21:00より2局に亘り連続放送し、キャンペーンも実施。
7. Dlife 開局5周年を記念して6年ぶりに続編が制作されたディズニーの人気アニメーションシリーズ「ファイアボール ユーモラス」を10月より毎月1話ずつ放送を開始。

○委員からは、事前視聴、及び当日上映された番組に対し、それぞれ以下のような意見や感想が寄せられた。

— 「スコーピオン」第1話について、IQ197の天才という人物設定が大変面白く、アクションだけではなく、人間ドラマの要素もあり、安心して観ることができ、是非続きが観た

くなる良質なドラマであるという高い評価が審議委員全員から寄せられた。

— 「マクガイバー」について、オリジナルである「冒険野郎マクガイバー」との対比が楽しめ、かつ「スコーピオン」同様に『天才』を題材にしつつ、人種設定の多様性や時代・世代的な感覚も感じられるドラマである、という感想が寄せられ、「続きを見たいという」コメントも多く審議委員から寄せられた。

— 「ブラックリスト」について、主演のジェイムズ・スペイダーの円熟した演技への賞賛が全員から寄せられた。

冷酷な犯罪を描写したスリリングなシーンがあり、地上波での放送実績を確認する質問や、児童への視聴には不向きと思われたという感想がありながらも、複雑な人間関係、心理サスペンスの要素が満載で、スケールが大きく見応えがあり、続きがみたくなる本格的なドラマであるという賛辞が多く寄せられた。

以上